



キタセツは、いつもみんなのそばにいます

しあわせ色

The colour of happiness 2017/ June #110

KITASETSU Moreform
出会いから夢の実現へ

マンションの一室だとは思えない
想いの込もる茶室をマンションに移築。

18年前にキタセツがお手伝いさせて頂いたTさま邸のお茶室を、新しいお住まいとなるマンションに移築するというました。そして当時の大工さんが再び今回も仕事をすることになった感動のリフォーム計画です！

●詳しいことはホームページをご覧ください

T様 私たちはこのように母娘で茶道を教えています。生徒さんたちもここに来ると落ち着くと言います。狭いのですがその場所がマンションの中にあるというのは皆さん驚かれます。この町はIT関係にお勤めの方々にこの様な伝統の良さの魅力を感じていただくことは

した。何とか今の茶室をそのままの姿で移して欲しいという【設計に注いだ考え方】



玄関から見て、この茶室をそのままの姿で移して欲しいといつたとして、主人の出身である桟木から取り寄せたもので、これはどうしても移設して使いたいと思っていたのです。そ

のが私たちのこの度の希望でした。少し無理なお願いでした。がキタセツさんは理解して頂きました。床の間の柱と框は、都会のマンション生活に少しでも故郷の想いを取り入れたいとして、主人の出身である桟木から取り寄せたもので、これはどうしても移設して使いたいと思っていたのです。そ

れから今までの茶室には炉が切ってないので精神的にストレスを感じていました。そのために茶室の床を上げて炉をフーフトにとお願いしました。少し天井が低くなりましたが、逆に丁度良い空間になったかなと思っています（笑）。床にできたら空間に茶道具をしまう収納の提案を頂き、大変嬉しかったです。約一ヶ月の作業でした。

「カルチャー教室」
新庵が新しくなってのデビュード。この茶室と同じようにキタセツさんは善い所は残し、新しいことに挑んで善い仕事をして欲しいと期待しています。

●24時間電話対応
キタセツ 検索

キタセツ
〒143-0022 東京都大田区東馬込2-12-1
■営業/9:00~18:00 ■ショールーム/9:00~17:00
■定休日/日曜・祝祭日・第2土曜・第4月曜

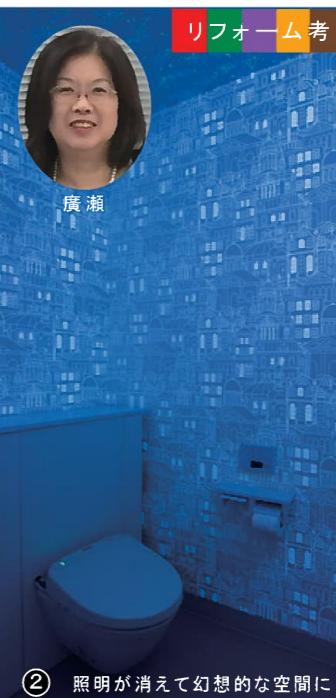
0120-81-4415

キタセツはこの町のご家族が幸せを感じるリフォームのお手伝いをいたします。

●(写真)キタセツがつくる数々のユニークなトイレの設計例

日本人の清潔な文化がトイレに革命を起こす。
リフォーム計画はいわば3K革命です。暗い、汚い、臭いを「綺麗・快適・解放」に改革する計画です。その対象となるのがトイレだと思います。これを実現可能とするのは世界に誇るウォシュレットのような日本くこの技術があつてこそこれからのトイレはご家族の個性

に合わせた癒やしの空間に改革できると考えています。家族にとって夜のオアシスはお風呂です。でもトイレが一日に何度も使う場所ならお風呂以上の家族のオアシスにしてみたいと思います。キタセツは女性設計士の目線で美しいトイレを目指しています。



独立する空間としてのオリジナリティを。私たちはこの場所を用を足すという機能面に加えて空間といたなとらえ方を考えて何をします。家族が間違いなく何をします。家族が間違いない何をします。他の部屋とは関連性がない分だけ遊ぶことのできる空間としての可能性を感じます。トイレが素敵なお家はご家族にとっても気持ちに安らぎが生まれてくる様な気がします。

オジジナリティーを。



キッキンの使い勝手の悪さは使いづらいシンク下収納を収納にあると感じていらっしゃいませんか？今日はシンク下の空間の使い方についての提案です。

直し●スライド式の網カゴ（手軽な百均商品を利用）を取り付け、細々した道具を収納（コンセント等）●既存の扉面材を再利用。ちょっとした工夫で収納力がアップします。使い勝手の良いスッキリしたキッキンで毎日をワクワク過ごしましょう。

右上の写真は子供病院のトイレです。入室すると照明が点灯し（写真①）、しばらくすると照明が消え蓄光クロスが螢のように光ります（写真②）。考えて見ればこの場所は一人になれる異次元の空間も悪くありません。キタセツは世界に一つしかないリビングにも負けないトイレを設計いたします。



この場所は安らげる第一のリビングに。



雅の部

キッキンの収納はもつと改善できます。

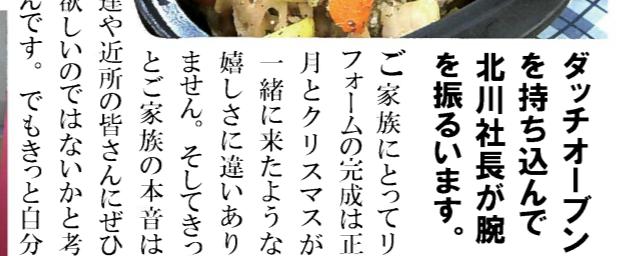
お母さんを楽にするリフォーム計画



嬉しいと一緒に!!

リフォームで完成したお部屋をお友達にもぜひ見せたい!…そんなお客様ご家族の思いをぜひ実現して差し上げたい。そしてキタセツ社員みんなも仕事をやり遂げた嬉しさを感じていました。それなら、一緒に「嬉しい!」をお祝いしよう。

キタセツのお客さま完成披露パーティーはこうして決まりました…。



ダッヂチオーブンを持ち込んで北川社長が腕を振ります。

美味しい料理をほおばって



ご家族にとってリフォームの完成は正月とクリスマスが一緒に来たような嬉しさに違いありません。そしてきっとどこ家族の本音はお友達や近所の皆さんにぜひ見て欲しいのではないかと考えたんです。でもきっと自分

STORY
「工事が終わると寂しいね」とおっしゃつて頂いた飲み会
「仕方なく鍵を預けて仕事に行くくらいなら、最初から仕事を休んで立ち合つたわよ。何の不安も無かつたから仕事を行ったのよね。仕事から戻ると職人さんがまだ仕事の真っ最中でお帰りなさい」と声を掛けてくれるのが職人さん達が家族になつたような気分で楽しかったから。工事が終わると、なんだか寂しいわ」と私たちキタセツの社員に絶大な信頼を寄せて頂きとても感激でした!



「工事が終わると寂しいね」とおっしゃつて頂いた飲み会
「仕事を通してこの地域のために貢献できることは何だろうか?」この命題こそが町のリフォーム会社にとっていちばん重要な事だと考えたようになりました。お客さまにとっての快適や幸せの実現はもちろんのこと、それを通して何をメッセージ化し

ていくべきかという課題です。そこで今感じる事はやっぱり人と人のつながりと信じ合える力を創ることの必要性を痛感します。仕事をするという出会いから同じ夢や希望の方に向を向いて一緒に汗をかく。そして一緒に「嬉しい」を体験する。キタセツにとって完成披露パーティーはお客様との新しい「感係」の始まりづくりだと考えています。



お客様の期待に応えられる会社になるためには先ず自分たちが変わらなければならないこと。いま全社員が気持ちに汗をかいて意識改革に取り組んでいます。

自分たちの役割は、約束をしてそれを守ること



この四月からキタセツは新しい名刺を作り替えました。社長はじめ全員が大きな顔写真の下に自分が大事にしているキーワード(信念)を書き込みました。

自分の役割を言葉にして伝えようという試みです。多くの名刺が肩書きと仕事の連絡先の表示です。

初めて出会う方々と取り交わす情報をならば仕事以前に自分が話を知つてもらう事が重要だと全員で話し合いました。僕は一枚の名刺を手渡すことは「約束します」の証明だと考えていました。仕事は約束の集大成です。素敵なお約束をしてその約束を守れば素敵な仕事になるのだ

と確信するからです。(渡邊)

お客様の笑顔がキタセツが目指す品質の基準。

言葉(答え)を届けます。まずはお客様と対面する時、自分の気持ちが笑顔になつてい

るかに気をつけます。そして細かい工事や設計の話ではなくお客様のリリフォーム後の楽しみや夢をお聞きします。お客様の笑顔は「幸せ」を語り始めます。私たちはその幸せを

言葉(答え)を届けます。そして安心を作ることです。理由はこれらが「しあわせ」を創るアイデア(デザイン)を考え、設計はこの三つがひとつになる

要素だと考えています。

橋のような役割だと思います。

職人はこれを形に仕上げま

す。そして営業はこの実現を

見守る役目だと考えています。

アイデア(デザイン)を考え、

計画は将来への希望、安全そし

いからどうすべきかを社員全員が常

に考えて行動することにキタセツは取

り組んでいます。先ずはすべての仕事

を他人事ではなく自分事としてとらえ

る。一枚の名刺から完成披露ペー

ティのお手伝いまですべて「笑顔でい

たいから」の気持ちが導いて

くれるアイデアです。

人はなぜ笑顔が好きなのか。そこに希望が見えるからだと思います。

れるからだと思います。

たがいから思

うるから

うるから